



気仙沼を味わう「グルメフェア」で新年会を開催 東京ドームホテル3Fリラッサで目指せ三陸フェア！



フカヒレと野菜入おこげ



マスイクラとトラウト
サーモンの“はらこ飯”



気仙沼塩ホルモン鍋



三陸コラーゲン鍋



いかの塩辛と野菜のトマトクリームパスタ



気仙沼ホルモン



三陸メカジキのポワレ

東京ドームホテルリラッサ「三陸フェア」開催に向けて

東京ドームホテルでは、北海道、ニュージーランドなど、シェフが実際に現地に行って見つけた食材を使用したメニューを提供するフェアを開催しています。農場や、水産加工業者、市場、生産者などを1軒1軒訪れ、それぞれの生産者の方々の熱い想いを聞いて試食を繰り返しながらメニューが出来上がります。今回は東京ドームの久岡氏のご紹介で、野上シェフと共に気仙沼に行き、ようやく工場再建出来た現場を1軒1軒訪れ、気仙沼の生産者の想いをカタチにする事が出来ました。今回は全国のフェアですが、本番の秋の「三陸フェア」に向けての大きな1歩となりました。

野上秀利シェフのプロフィール

1964年生まれ。2005年より東京ドームホテル43F「アーティスト カフェ」シェフ、10年より3F「リラッサ」和洋食シェフに就任。04年10月、第1回ワイルドブルーベリー・レシピコンテストデザート部門入賞。シェフが就任して以来、野菜は自然栽培のものを使用するなど、素材には絶対のこだわりを持つ



KEENUMA FAMILY

総勢80人のリラッザパーティ開催！ 小野寺防衛大臣も登場！

震災から3年が経った今、まだまだ沢山の課題を抱えているものの、市場、水産加工工場再建をし、出荷の準備が出来た気仙沼の次の協力体制はビジネス交流の基盤を築く事であるとし、この度東京ドームホテルさんと共に三陸フエアを企画しました。

気仙沼とビジネスでの応援体制を作りたいという想いのもと、三陸東京ドームの久岡室長と共に三陸フエアを企画。三陸フエアとは、4百席ある都内最大のビュッフェレストランで1カ月間開催。シエフが実際に現地に訪れ、現地の食材を厳選してメニューを制作して提供する。いわば、物販のフエアではなく、食材はすべて買い取りなので大量の食材が必ず売れるのである。昨年にリラッザの野上統括シエフを気仙沼にお連れし、現地で試食会を行った。そして今年1月、2月の二か月間で行われた「全国ふるさとこうそうグルメ」で試験的に三陸の食材をメインに置いた。ただ企画するだけではと、売上の比較的低い予想される日を狙い、気仙沼関係者、都内の友人に声をかけ、気仙沼を語りながらピュッフェを楽しむ飲み会を開催。集まった人数は80人以上。協賛が集まったビュッフェなどでも盛り上がり、お土産も渡した。気仙沼からも曰井市議会議員長を始め、生産者など沢山駆け付けた。全員が驚いたのはこの会に気仙沼出身の小野寺防衛大臣が挨拶に登場。他に東京ドームの山田常務、久岡室長、野上シエフ、気仙沼出身の佐藤真海さんのお母様、共に気仙沼の活動をする井ノ原快彦氏のお母様も参加。会は盛り上がり、次の三陸フエアへのアプローチとしては大成功と言えるだろう。三陸フエアは今年9月予定。気仙沼の復興の中心人物の佐藤由美子氏は、都内で三陸の食材が毎日大量に消費され、毎日宣伝されるのは気仙沼の人にとって最高にありがたい事。今からの新しい支援の形だと感謝の言葉を頂いた。9月の三陸フエア開催が成功すると定期的に開催されるのでなんとか成功させたい。都内の人が気軽に楽しみながら東北を応援できる機会を今後も企画したい。

池永憲彦



顔の見える気仙沼食材メニュー（パーティのおススメメニューとして紹介）

いか塩辛と野菜のトマトクリームパスタ：いか麴漬け：炙りしめサバ

気仙沼 八葉水産

八葉水産は気仙沼を代表するイカの塩辛のメーカー。イカの臭みがなく、とても美味しいので全国でも大人気。イカをじっくり熟成してから作るので旨味成分もたっぷり。炙りしめサバもかなり脂乗ってて美味しいです！

震災で大被害を受けましたが、現在は工場を再建、安定した供給ができるようになりました。清水社長はバイタリティあり、尊敬する素晴らしい経営者です。



あざら 気仙沼 齊吉商店

あざらは気仙沼の郷土料理。白菜の古漬けとメヌケ(カサゴ科の高級魚)のアラを酒粕で煮込んだもの。お酒にぴったり！独特のあじわいはやみつきになります。あざらは、人間の必要な五大栄養素が全て含まれていて、老化予防にもとても効果があります。齊吉商店は「金のさんま」で有名な会社。22年足し続けてきた「かえし」で作ったサンマ煮は絶品中の絶品！今回ないので、ぜひネットで注文してみてくださいね。本当に美味しいです。

ヨシキリ餃のパン、ヨシキリ餃のブランダート

気仙沼 株式会社ダイカ

国内で水揚げされる90%が気仙沼港で水揚げされています。パンとは、パン粉をまぶして揚げてる事。つまりサメカツのタルタルソース&ピネガーかけです。中身がふわっとして柔らかくてとても美味しいです。ブランダートとは「かき混ぜるもの」という意味で、じゃがいもと生クリームをブレンドしたものをオープンで焼きます。春日社長はいつも市場を案内してくれたり、飲みに付き合ってくれたり、震災からずっとお世話になってる方です。



子羊のロースト オレンジ風味 人参のヴィシー添え

NPO法人ピースジャム 佐藤賢氏

ピースジャムとは震災後に佐藤賢氏が立ち上げたNPO法人。最初は赤ちゃんにミルクを上げる活動をしてきた佐藤氏が子育て中のお母さんの雇用を目的として、料理家の先生に依頼して作った宮城県産の食材を使った「無添加のジャム」です。今回はこのジャムが子羊のローストに使われています。



気仙沼ホルモン 亀山精肉店

気仙沼ホルモンは豚の生のモツ(トントン、ハツ、カツ、レバー、小腸、大腸等)がミックスされてて、一緒に焼くことでホルモン本来のうまみを味わえます

特に亀山精肉店の気仙沼ホルモンは、材料にこだわっていて、気仙沼産の味噌、そして気仙沼の吟醸酒、青森産にんにくをベースに配合して特製味噌を造り出します。食べ方も特殊で、キャベツの千切りの上に炭火で焼いたホルモンを載せ、ウスターソースで食べます。ホルモンのコクと、キャベツのさっぱりが相まって不思議といくらでも食べられてしまうくらいの美味しさです。

気仙沼でも大人気の亀山ホルモンの柴田静佳さんがお母様と一緒にこの会に参加してくれます！！

気仙沼と歩んだ道のり

2008年 パラリンピックアスリート佐藤真海の北京パラリンピック気仙沼壮行会で初めて気仙沼に行く。突然の歌の要望があり、地元の人々のギターで夢を翔けるを熱唱。社会法人キングスガーデンの佐藤由美子さん、村上議員さん、気仙沼商会の高橋正樹社長と仲良くなり、その後も年賀状のやり取りを続ける。



2011年 3月11日 東日本大震災

4月3日 NPO法人HJPメンバーと陸前高田、気仙沼に尾道ラーメンの炊き出しに。らーめん330食、人形焼き500個、豆腐500丁、煎餅やお菓子やマスク、自転車7台、車椅子7台寄贈。まだ道路も分断され、街は壊滅状態だった。気仙沼キングスタウンに行く。

4月11日 ファンレターを送った事がきっかけで女優の**富司純子さんが炊き出しに100万円寄付下さり**、寺島しのぶさんと共にメッセージを届けて下さる。

5月30日 HJP 岩手県宮古市赤前小学校に尾道らーめん炊き出し&青汁配給

6月5日 尾道の親友の青山と気仙沼プロジェクト絆を立ち上げ、8月にイベント開催に向けて動き始める。気仙沼と尾道の姉妹都市を計画。しまなみ音楽フェス～絆～

6月18日 HJP仲間12名で**福島県郡山避難所**に尾道らーめん炊き出しに行く。キューサイの青汁がかなり喜ばれる。

6月26日 HJP仲間10名で福島県猪苗代湖の飯館村の方々の避難所に尾道らーめん炊き出しと青汁普及に行く。

7月1日～ 尾道市会議員の**宇根本さんが仲間を連れて気仙沼で尾道お好み焼きを披露**。てっぱんを置いて帰る。

7月25日 プラスティックオノ☆ミチバンドで尾道でのチャリティコンサートに出演。HJPIに活動資金五万円寄付頂く。

8月28日 **しまなみ音楽フェス～絆～** 尾道青年会議所主催、気仙沼応援イベント。

集客1000人。気仙沼からも臼井議長、佐藤由美子さん、山崎さんを始めとする7名と、佐藤真海ちゃんが応援に広島県瀬戸田町に駆け付けてくれる。

震災後、気仙沼から外に出た初めてのイベントとなる。このイベントをきっかけに尾道JCと気仙沼の交流が始まる。

10月25日 **第1回気仙沼訪問&ライブ** 俳優森田直幸、ギタリストさとし、歌手三和大介さん、東京ドーム久岡公一郎さん。震災後初めてのライブとなる。

11月6日 プラスティックオノ☆ミチバンド尾道にこびんしゃん祭り復興支援ライブ

2012年1月26日 富司純子さんに会い、気仙沼現状報告 **2月10日** V6井ノ原快彦氏に会い、訪問計画。

3月11日 尾道市会議員の宇根本さんが気仙沼で尾道焼きを披露

3月26日 尾道青年会議所 桜の植樹で気仙沼へ。

3月31日、4月1日:第2回気仙沼訪問 井ノ原快彦、森田直幸、

東京ドーム久岡公一郎、池永。ライブ&訪問。富司純子さんから預かった100万円、尾道の眼科の大田原、湯浅ご夫妻100万円、尾道の浜中皮膚科の浜中先生100万円**合計300万円を気仙沼に届ける**。1日には気仙沼小学校、中学校を訪問。佐藤真海も駆け付け今後への大きな一日となる。

5月25日 第3回気仙沼訪問 池永、アーティストひまりと訪問。

6月29日 第4回気仙沼訪問 荏原商事(株)島田社長と、池永、アーティスト鈴木あい施設演奏訪問。

7月23日 尾道青年会議所 尾道海フェスタに気仙沼大島から20名を招待。ディズニーパレード。佐藤由美子さん、プラスチックオノ☆ミチバンド出演「7generationライブチャリティコンサート」にゲスト出演。夜宮徳で支援者交流会。

11月6日 第5回気仙沼訪問 **丸山和也弁護士、ひまり、鈴木あい**:井ノ原快彦氏から預かった**支援金150万円**を気仙沼小学校、中学校に届ける。

2013年3月1日 大田区道塚小学校講演 **丸山弁護士、鈴木あい、池永、佐藤洋美**

3月16日 気仙沼ユネスコ協会復興支援報告会 **鈴木あいとライブ出演**

大田原ご夫妻100万円、浜中先生100万円合計200万円を教育委員長にお渡しする。

5月3日 第6回気仙沼訪問 寄付頂いた尾道湯浅眼科大田原さん、湯浅さんと池永

5月31日 第7回気仙沼訪問 元ゼロックス本部長瀧花さんと池永。鮎貝家訪問。

9月12日 三陸フェア企画会議:久岡さんと池永と二人

9月25日 第8回気仙沼訪問 沖縄から福地実篤社長を呼び、水産流通のきっかけを。

9月28日 第9回気仙沼訪問 **井ノ原快彦、森田直幸、久岡公一郎、池永の4人訪問**。久しぶりの大イベント。いのっち気仙沼中学校訪問。

10月16日 東京ドームホテル リラッサ野上シェフと初めてのご挨拶。三陸フェア企画。

10月26日、27日 新富寿司会 五反田池永宅で:2DAYS。参加者20名。

10月28日 道塚小学校教育講演会:佐藤由美子さん(気仙沼)、鈴木あい、DJSASA、池永

11月8日 第10回気仙沼訪問 **野上シェフ、久岡さん、三陸フェア視察。石田さん同伴**。
2014年1月8日 気仙沼の食材を使ったメニューがドームホテルリラッサの「ふるさとごちそうグルメフェア」に並ぶ。

1月23日 第11回気仙沼訪問 砂田食品石田さんと鮫の原料の商談と、八葉水産訪問。

2月4日 第一回 **気仙沼を味わうグルメフェアで新年会開催** ドームホテルリラッサ。

3月11日 大田原さん・湯浅さんご夫妻から3度目の義捐金100万円預かる。

4月1日 応援金を届けに気仙沼訪問。東京大学法学部の学生を連れていく。

5月3日 尾道浜中ひふ科の浜中先生からの応援金100万円を届けにご本人お連れする。6月、7月、都内に瀬戸内&三陸の居酒屋をOPENさせる企画を遂行。



メッセージを頂きました。(注:飲み会でこれだけのメッセージを頂けるのはすごい事です。)

この度は気仙沼を味わうふるさとフェア開催おめでとうございます。
2011年の震災で気仙沼は漁船、養殖いかだ、冷凍冷蔵庫生産設備が津波で根こそぎ壊滅しました。復興はおろか復旧もままならない中で少しずつ設備が整い始め、ようやくこうして皆様に美味しいものが届ける事が出来る事を嬉しく思います。「想ってくれる人がいる」というのが何より勇気付けられますし、前に向かうパワーになります。「三陸フェア」は我々にとっても大変元気付く機会になるイベントです。開催に向けて皆様のご協力、応援よろしくお願い致します。今日は「笑顔」で「楽しく」「美味しく」召し上がってください。

気仙沼商工会議所会頭 菅原昭彦



この度は気仙沼を味わうふるさとフェア開催おめでとうございます。
いつも心温まる応援ありがとうございます。震災から三年を迎えようとした今、支えあうカタチも少しずつ変わってきたのかななんて思っています。今回のお話は私達にとっても斬新で、今までとは違う「新しい提案」を受け、改めて応援して下さる人達とこれからも長く繋がっていけるお話がとてもありがたいと感じました。「嬉しい」もそうですが、それ以上に自分達も更にしかりしなきゃという常の引き締まる気持ちになりました。まだまだ復興において厳しい現実はこちらにあります。これだけ深く、長く、未来に向けても付き合っていける方達と出会えた事を力に変え、一歩一歩共に進んでいけたらと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

社会福祉法人キングス・ガーデン宮城 理事
気仙沼ユネスコ協会 理事 佐藤由美子



「気仙沼を味わう新年会」開催おめでとうございます。
気仙沼には自慢の食材が沢山あります！
皆さんに食べていただけることを心から嬉しく思います。
今回は合宿で参加出来なくてすみません。
今日のイベントをきっかけにこれから始まる秋の三陸フェアが成功しますよう皆様のご協力どうぞよろしくお願い致します！

パラリンピックアスリート 佐藤真海



気仙沼への思い

今日は素晴らしい企画の開催本当におめでとうございます。気仙沼から訪れる方は、尾道の風景が気仙沼の姿と似ているといいますが、(聞くとところによると、佐藤真海さんも尾道の風景を懐かしく感じられたときいております。)気仙沼を訪れる私たちも全く同じで、何か懐かしさ、親しみを感じ、初めて訪れる場所とは思えないほどの衝撃があります。そして迎えて下さる人の温かさには感動さえ覚えます。これからも、私たちは気仙沼への復興支援者ではなく、仲間へ会いに行くつもりで、お土産をもって気仙沼を訪れたいと思っています。また、大変な時にお邪魔します。

尾道市議会議員 宇根本茂



本日参加下さるメンバー**気仙沼**:気仙沼市議会議長臼井様、佐藤洋美様、柴田静佳様(気仙沼ホルモン)とご家族: **東京ドーム**:久岡室長、山田常務、高橋部長 **NPO法人HJP**:小堀理事長、小堀みさこ様、渡邊事務局長(神社本庁)、佐藤えり子様(真海ママ)、池永憲彦、佐藤亜希子様、今井清恵様、土居君恵様、高田智史様、小林歩様、新見幸子様、白石佳子様、米澤桂子様、木村奈津子様、永尾明日香様、木村里美様、伏見景吾様、原知子様、水橋和美様、**KAZUfamily**:末田守様、伊藤将秀様(デザイナー)、伊東光子様ご一行、鈴木美千代様、藤原真道様、**神社本庁**:建島正典様ご一行、内田まほろ様(日本科学未来館)、茂木教授(國學院大学)、**経団連**:佐桑徹様ご一行(古賀様、鈴木様):倉橋洋子様(広島出身作家)、根波智美様:**広島関係**::山縣夕妃絵様、さとし様、重本ゆり様、藤瀬活子様、戸田様、和田昭様(もみじ銀行)、吉原敬典様(目白大学教授)、宇山淳子様(福山東京事務所)、宇山みなみ様、鎌田泉様、福井彩乃様、川口顕裕様(尾道東京事務所所長)、石原智弘様(ぶち恵比寿本店)、村上祥平様(広島ブランドショップTAU店長)、渡邊剛様、山田幸代様、権平いくみ様、長岡美里様、**気仙沼プロジェクト**:**鈴木あい様**(何度も一緒に気仙沼に行ってるアーティスト)
村上忠正様(尾道青年会議所委員長。今回尾道から駆け付けてくれました)